

【幼小小学部】		令和6年度学校評価 自己評価【中学部】 (A当てはまる Bある程度当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない)											
重点目標		具体的方策				A	B	C	D				
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①学校教育目標、学部教育目標の達成を目指して日頃の教育実践を展開している。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
2 教育計画	実態と学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成	①幼児児童生徒の実態を考慮して適切に教育課程を編成している。				10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
3 指導の充実	個別の教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画の作成と指導実践	①幼児児童生徒の実態や学習経験等を考慮し、適切に年間指導計画(シラバス)を作成している。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		②保護者と連携し、教育的ニーズを反映した個別の教育支援計画、個別の指導計画、移行支援計画を作成し、活用している。				9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
		③分かりやすい授業の創意工夫を図るとともに、主体的・対話的で深い学びなどの授業改善に取り組んでいる				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		④特性による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服することを目標に、教育的ニーズに対応した自立活動の指導を行っている。				7	5	0	0	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%
		⑤PDCAを意識した授業実践に取り組んでいる				3	9	0	0	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
		⑧情報機器を適切に活用した指導を行っている。				1	7	4	0	8.3%	58.3%	33.3%	0.0%
4 総合的な学習・探求	学校・地域の特色を生かし総合的な学習・探求の充実を図る	①児童生徒の実態にあった目標、指導内容になっている。				4	8	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
		②学校・地域の特性を生かすと同時に、児童生徒が自らの課題を解決できるように工夫し教育実践を行っている。				4	7	1	0	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%
5 特別活動	集団活動を通して社会性を養い望ましい人間関係を育てる	①幼児児童生徒会(あおぞら会)活動が幼児児童生徒の実態に即しており、充実している。				4	8	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
		②各行事のねらいが効率的・効果的に達成されるよう、活動内容の共通理解が図られ、実施されている。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
6 生徒指導	発達段階や特性に応じて基本的な生活習慣を身につけさせると共に好ましい人間関係を確立する	①家庭や関係機関と連携して、幼児児童生徒の指導を実践している。				9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
7 健康安全指導	健康安全に対する対策を徹底し、安心して教育活動ができる教育環境の整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から取り組んでいる				5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%
		②養護教諭と連携し、幼児児童生徒の健康管理と安全指導を行っている。				7	4	1	0	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%
		③幼児児童生徒の安全を守るため各訓練(不審者、避難訓練等)、安全点検を適切に行っている。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
8 進路指導	生活経験の拡大と自立した社会生活への対応	①卒業後の進路に興味・関心を持ち、見通しを持たせるための進路相談や企業・施設見学会が適切に実施されている。				6	3	3	0	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
		②進路の情報が保護者や職員間に適切に共有されている。				5	3	4	0	41.7%	25.0%	33.3%	0.0%
9 キャリア教育	「学ぶこと」「働くこと」に関連付けながら「生きること」や「社会的自立・職業的自立」に向けた教育と捉え、充実を図る	①学校や幼児児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育全体構想図やキャリアプラン・マトリクスを活かすなど、「キャリア教育」の視点を取り入れ授業を進めている。				5	6	1	0	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%
		②キャリアパスポートを活用し児童生徒が自信の変容や成長を自己評価できるように取り組んでいる。				5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%
10 社会に開かれた教育課程	地域と連携し、地域の資源を活用し開かれた学校教育の展開	①学校(居住地校を含む)や地域と連携し、計画的に交流及び共同学習や地域との交流活動を実践している。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		②学校は、社会に開かれた教育課程・教育活動を展開している。				4	8	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
11 研究研修	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	①資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。				5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%
12 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①緑化事業計画を基に環境整備、美化活動に取り組んでいる。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
13 家庭関係機関との連携	保護者、寄宿舎、専門機関、関係機関と連携した教育実践	①家庭との連携(子どもの様子に係る情報交換、個別の教育支援計画、個別の指導計画の共通理解等)が図られている。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		②関係機関との連携(ケース会議、情報交換等)が図られている。				9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
14 職員連携	職員相互の連携と健全な職場環境の構築	①同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		②個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています。				5	5	1	1	41.7%	41.7%	8.3%	8.3%
		③一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		④より専門性を発揮するための研修や教材研究が充実している。				4	6	2	0	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%
		⑤心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
15 いじめ・人権	人権侵害防止の取り組み	①日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		②児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。				7	5	0	0	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%
16 その他	業務改善	①授業で用いるプリントなどの教材の共有を図ったり、各種校務の効率化を進めたりするなど、業務改善に取り組んでいる				6	5	1	0	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%

【中学部】		令和6年度学校評価 自己評価【中学部】 (A当てはまる Bある程度当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない)											
重点目標		具体的方策				A	B	C	D				
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①学校教育目標、学部教育目標の達成を目指して日頃の教育実践を展開している。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
2 教育計画	実態と学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成	①幼児児童生徒の実態を考慮して適切に教育課程を編成している。				10	2	0	0	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%
3 指導の充実	個別的教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画の作成と指導実践	①幼児児童生徒の実態や学習経験等を考慮し、適切に年間指導計画(シラバス)を作成している。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		②保護者と連携し、教育的ニーズを反映した個別的教育支援計画、個別の指導計画、移行支援計画を作成し、活用している。				9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
		③分かりやすい授業の創意工夫を図るとともに、主体的・対話的で深い学びなどの授業改善に取り組んでいる				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		④特性による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服することを目標に、教育的ニーズに対応した自立活動の指導を行っている。				7	5	0	0	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%
		⑤PDCAを意識した授業実践に取り組んでいる				3	9	0	0	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
		⑧情報機器を適切に活用した指導を行っている。				1	7	4	0	8.3%	58.3%	33.3%	0.0%
4 総合的な学習・探求	学校・地域の特色を生かし総合的な学習・探求の充実を図る	①児童生徒の実態にあった目標、指導内容になっている。				4	8	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
		②学校・地域の特性を生かすと同時に、児童生徒が自らの課題を解決できるように工夫し教育実践を行っている。				4	7	1	0	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%
5 特別活動	集団活動を通して社会性を養い望ましい人間関係を育てる	①幼児児童生徒会(あおぞら会)活動が幼児児童生徒の実態に即しており、充実している。				4	8	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
		②各行事のねらいが効率的・効果的に達成されるよう、活動内容の共通理解が図られ、実施されている。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
6 生徒指導	発達段階や特性に応じて基本的な生活習慣を身につけさせると共に好ましい人間関係を確立する	①家庭や関係機関と連携して、幼児児童生徒の指導を実践している。				9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
7 健康安全指導	健康安全に対する対策を徹底し、安心して教育活動ができる教育環境の整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から取り組んでいる				5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%
		②養護教諭と連携し、幼児児童生徒の健康管理と安全指導を行っている。				7	4	1	0	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%
		③幼児児童生徒の安全を守るため各訓練(不審者、避難訓練等)、安全点検を適切に行っている。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
8 進路指導	生活経験の拡大と自立した社会生活への対応	①卒業後の進路に興味・関心を持ち、見通しを持たせるための進路相談や企業・施設見学会が適切に実施されている。				6	3	3	0	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
		②進路の情報が保護者や職員間に適切に共有されている。				5	3	4	0	41.7%	25.0%	33.3%	0.0%
9 キャリア教育	「学ぶこと」「働くこと」に関連付けながら「生きること」や「社会的自立・職業的自立」に向けた教育と捉え、充実を図る	①学校や幼児児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育全体構想図やキャリアプラン・マトリクスを活かすなど、「キャリア教育」の視点を取り入れ授業を進めている。				5	6	1	0	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%
		②キャリアパスポートを活用し児童生徒が自信の変容や成長を自己評価できるように取り組んでいる。				5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%
10 社会に開かれた教育課程	地域と連携し、地域の資源を活用し開かれた学校教育の展開	①学校(居住地校を含む)や地域と連携し、計画的に交流及び共同学習や地域との交流活動を実践している。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		②学校は、社会に開かれた教育課程・教育活動を展開している。				4	8	0	0	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
11 研究研修	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	①資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。				5	7	0	0	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%
12 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①緑化事業計画を基に環境整備、美化活動に取り組んでいる。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
13 家庭関係機関との連携	保護者、寄宿舎、専門機関、関係機関と連携した教育実践	①家庭との連携(子どもの様子に係る情報交換、個別的教育支援計画、個別の指導計画の共通理解等)が図られている。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		②関係機関との連携(ケース会議、情報交換等)が図られている。				9	3	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
14 職員連携	職員相互の連携と健全な職場環境の構築	①同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		②個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています。				5	5	1	1	41.7%	41.7%	8.3%	8.3%
		③一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています。				8	4	0	0	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
		④より専門性を発揮するための研修や教材研究が充実している。				4	6	2	0	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%
		⑤心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
15 いじめ・人権	人権侵害防止の取り組み	①日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。				6	6	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
		②児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。				7	5	0	0	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%
16 その他	業務改善	①授業で用いるプリントなどの教材の共有を図ったり、各種校務の効率化を進めたりするなど、業務改善に取り組んでいる				6	5	1	0	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%

【高等部職員】		令和6年度学校評価 自己評価【各学部】 (A当てはまる Bある程度当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない)											
重点目標		具体的方策				A	B	C	D				
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①学校教育目標、学部教育目標の達成を目指して日頃の教育実践を展開している。				10	10	0	0	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
2 教育計画	実態と学習指導要領等を踏まえた教育課程の編成	①幼児児童生徒の実態を考慮して適切に教育課程を編成している。				6	11	3	0	30.0%	55.0%	15.0%	0.0%
3 指導の充実	個別の教育支援計画、個別の指導計画、個別移行支援計画の作成と指導実践	①幼児児童生徒の実態や学習経験等を考慮し、適切に年間指導計画(シラバス)を作成している。				9	11	0	0	45.0%	55.0%	0.0%	0.0%
		②保護者と連携し、教育的ニーズを反映した個別の教育支援計画、個別の指導計画、移行支援計画を作成し、活用している。				12	8	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
		③分かりやすい授業の創意工夫を図るとともに、主体的・対話的で深い学びなどの授業改善に取り組んでいる				12	8	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
		④特性による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服することを目標に、教育的ニーズに対応した自立活動の指導を行っている。				11	8	1	0	55.0%	40.0%	5.0%	0.0%
		⑤PDCAを意識した授業実践に取り組んでいる				6	13	1	0	30.0%	65.0%	5.0%	0.0%
		⑧情報機器を適切に活用した指導を行っている。				10	9	1	0	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%
4 総合的な学習・探求	学校・地域の特色を生かし総合的な学習・探求の充実を図る	①児童生徒の実態にあった目標、指導内容になっている。				6	14	0	0	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%
		②学校・地域の特色を生かすと同時に、児童生徒が自らの課題を解決できるように工夫し教育実践を行っている。				7	13	0	0	35.0%	65.0%	0.0%	0.0%
5 特別活動	集団活動を通して社会性を養い望ましい人間関係を育てる	①幼児児童生徒会(あおぞら会)活動が幼児児童生徒の実態に即しており、充実している。				4	16	0	0	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
		②各行事のねらいが効率的・効果的に達成されるよう、活動内容の共通理解が図られ、実施されている。				9	10	1	0	45.0%	50.0%	5.0%	0.0%
6 生徒指導	発達段階や特性に応じて基本的な生活習慣を身につけさせると共に好ましい人間関係を確立する	①家庭や関係機関と連携して、幼児児童生徒の指導を実践している。				13	7	0	0	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
7 健康安全指導	健康安全に対する対策を徹底し、安心して教育活動ができる教育環境の整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から取り組んでいる				13	7	0	0	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
		②養護教諭と連携し、幼児児童生徒の健康管理と安全指導を行っている。				14	6	0	0	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%
		③幼児児童生徒の安全を守るため各訓練(不審者、避難訓練等)、安全点検を適切に行っている。				15	5	0	0	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
8 進路指導	生活経験の拡大と自立した社会生活への対応	①卒業後の進路に興味・関心を持ち、見通しを持たせるための進路相談や企業・施設見学会が適切に実施されている。				10	9	1	0	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%
		②進路の情報が保護者や職員間に適切に共有されている。				6	13	1	0	30.0%	65.0%	5.0%	0.0%
9 キャリア教育	「学ぶこと」「働くこと」に関連付けながら「生きること」や「社会的自立・職業的自立」に向けた教育と捉え、充実を図る	①学校や幼児児童生徒の実態を踏まえたキャリア教育全体構想図やキャリアプラン・マトリクスを活かすなど、「キャリア教育」の視点を取り入れ授業を進めている。				7	12	1	0	35.0%	60.0%	5.0%	0.0%
		②キャリアパスポートを活用し児童生徒が自信の変容や成長を自己評価できるように取り組んでいる。				8	9	2	1	40.0%	45.0%	10.0%	5.0%
10 社会に開かれた教育課程	地域と連携し、地域の資源を活用し開かれた学校教育の展開	①学校(居住地校を含む)や地域と連携し、計画的に交流及び共同学習や地域との交流活動を実践している。				8	10	1	1	40.0%	50.0%	5.0%	5.0%
		②学校は、社会に開かれた教育課程・教育活動を展開している。				7	11	2	0	35.0%	55.0%	10.0%	0.0%
11 研究研修	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	①資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。				7	11	2	0	35.0%	55.0%	10.0%	0.0%
12 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①緑化事業計画を基に環境整備、美化活動に取り組んでいる。				13	7	0	0	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
13 家庭関係機関との連携	保護者、寄宿舎、専門機関、関係機関と連携した教育実践	①家庭との連携(子どもの様子に係る情報交換、個別の教育支援計画、個別の指導計画の共通理解等)が図られている。				13	7	0	0	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
		②関係機関との連携(ケース会議、情報交換等)が図られている。				12	7	1	0	60.0%	35.0%	5.0%	0.0%
14 職員連携	職員相互の連携と健全な職場環境の構築	①同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。				9	9	2	0	45.0%	45.0%	10.0%	0.0%
		②個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています。				5	12	3	0	25.0%	60.0%	15.0%	0.0%
		③一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています。				8	10	2	0	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%
		④より専門性を発揮するための研修や教材研究が充実している。				4	13	3	0	20.0%	65.0%	15.0%	0.0%
		⑤心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。				3	16	1	0	15.0%	80.0%	5.0%	0.0%
15 いじめ・人権	人権侵害防止の取り組み	①日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。				11	9	0	0	55.0%	45.0%	0.0%	0.0%
		②児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。				13	7	0	0	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
16 その他	業務改善	①授業で用いるプリントなどの教材の共有を図ったり、各種校務の効率化を進めたりするなど、業務改善に取り組んでいる				12	8	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

令和6年度 学校評価 自己評価（寄宿舎）

A当てはまる Bほぼ当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない

重点目標		具体的方策	A	B	C	D	A	B	C	D	
指導目標	1	寄宿舎運営の指導目標の設定意義と手順	職員全員が指導目標を理解し、達成に向けて相互の協力体制を図っている。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
舎生への指導	2	基本的な生活習慣を育む指導	舎生の実態に即した基本的な生活習慣を身につけることができる日課が設定されている。	8	5	0	0	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%
	3	年間行事計画の設定	舎生の自主性、社会性を育む行事が年間を通して適切に設定されている。	9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
	4	個別の生活指導計画の設定	舎生の発達段階に応じた課題を捉え、個々の生活目標に沿った指導を行っている。	9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
	5	いじめ防止	日頃より、いじめの実態把握に努め、児童生徒が発する危険信号を見逃さないようにしていじめの早期発見に努めている。	11	2	0	0	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%
	6	人権意識の育成	児童生徒および教職員の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。	11	2	0	0	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%
			生徒の人権意識の育成を図るような取り組みを行っている。	9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
舎生の活動	7	自治活動の充実	各系の活動・日直活動などが適切に設定され、主体的に舎生が取り組んでいる。	9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
	8	余暇活動の充実	舎生の実態に合わせて活動内容が設定されている。	9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
保健安全舎食	9	舎生の健康管理	日常生活において常に健康、安全に心掛ける習慣や行動ができるように指導している。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
	10	緊急時の対応	緊急時(舎生の病気、事故、不審者対策)の体制は整備されている。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
	11	災害時の対応	災害時(火災、地震、津波)の体制は整備されている。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
	12	舎食の充実	委託業者と連携を取り、適切な舎食が実施されている。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
	13	安全点検の徹底	舎内外の危険箇所の発見に努め、安全な環境作りをおこなっている。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
連携	14	家庭・学級担任等との連携	指導目標達成のため、家庭・学級担任・関係部署、関係機関と連携するよう努力している。	8	5	0	0	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%
	15	寮務主任との連携	寮務主任との連携を密にし、学校と寄宿舎の連携が取れている。	11	3	0	0	84.6%	23.1%	0.0%	0.0%
	16	舎監との連携	舎監と連携し、舎生の日頃の指導体制を確立することができる。	8	5	0	0	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%
	17	職員相互の連携、健全な職場環境の構築	報・連・相を大切にし、全教職員が連携して教育活動を推進している。	10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
危機管理において全職員が連携し、さ(最悪を考え)し(慎重に)す(速やかに)せ(誠意をもって)そ(組織的に)対応している。			9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	
教材・教具や備品が適切に管理され、活用されている。			6	7	0	0	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%	
研究研修	18	実態にあった指導方法の研究及び職員の研修体制の確立	資質向上に繋がる研修等を計画し積極的に取り組んでいる。	7	5	1	0	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%

【事務・現業】		令和6年度学校評価 自己評価【養護・栄養・司書・事務・現業】 (A当てはまる Bほぼ当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない)											
重点目標		具体的方策				A	B	C	D	A	B	C	D
1 教育目標	全職員が一致協力して教育目標の具現達成に努める	①教育目標達成に向けて意欲的に取り組んでいる。				6	7	0	0	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%
2 人権	人権侵害防止の取り組み	①児童生徒の人権を侵害するような言動にならないように気をつけている。				12	1	0	0	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%
3 業務の遂行	適切な業務の遂行	①適切な手続きを経て予算執行、会計業務が行われている。				10	3	0	0	76.9%	23.1%	0.0%	0.0%
		②物品の管理は適切に行われている。				7	6	0	0	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%
4 環境美化	施設設備の管理と潤いのある環境整備	①幼児児童生徒にとって安全な学習環境が提供できるよう日頃から環境整備に取り組んでいる。				9	4	0	0	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%
5 関係機関との連携	各部署、保護者、寄宿舎、専門機関、関係機関との連携	①必要に応じて関係部署との連携(ケース会議、情報交換等)が図られている。				11	2	0	0	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%
6 職員連携	職員相互の連携を図り、健全な職場環境の構築	①報・連・相を大切にし、全教職員が連携して教育活動を推進している。				5	8	0	0	38.5%	61.5%	0.0%	0.0%
		②勤務上の課題や悩み等に関して相談し合える職場環境になっている				6	6	1	0	46.2%	46.2%	7.7%	0.0%
7 危機管理	危機管理体制の整備	①幼児児童生徒の安全を守るため、緊急時(火災、地震、津波、事故、不審者)の体制は整備されている。				5	0	0	0	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%

令和6年度 学校評価(児童生徒アンケート)

このアンケートは、私たちの学校を楽しく充実したものに行っています。
それぞれの項目について当てはまるところに○印をつけて下さい。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: そう思わない D: わからない

【中学部生徒】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	学校へ行くのは楽しいですか。	6	5	1	0
2	授業はわかりやすいですか。	7	3	1	1
3	友達と仲がよいですか。	9	3	0	0
4	学校ではいじめがないですか。	7	0	3	2
5	学校ではみんなが元気にあいさつをし、明るく楽しい雰囲気ですか。	7	4	1	0
6	ともだちの言葉づかいはていねいですか。	7	3	1	1
7	先生の言葉づかいはていねいですか。	8	3	1	0
8	運動会や八特祭、遠足等の学校行事は楽しいですか。	10	1	0	1
9	気軽に相談できる先生がいますか。	6	3	0	3
10	先生は、わからないところをていねいに教えてくださいますか。	8	3	0	1
11	先生は、よくほめたりはげましてくれたりしますか。	6	5	0	1
13	パソコンやアイパット、スマホの学習は役に立つとおもいますか。	7	3	0	2
14	先生は、学校を卒業後のことや大人になったときのことをよく話してくれます	4	2	3	3
15	授業をうけたことで「わかったこと」や「できること」がふえたとおもいますか。	6	2	0	4
16	火事や地震の時、どうしたらいいかわかりますか。	10	2	0	0

※学校へおねがいたいことをかいてください。

①友達と一緒に給食を食べたいです。
②給食時間に音楽をかけたいです。
③優しく言って欲しいです。ちゃんと話を聞いているので何回も言わないで欲しいです。
③授業でiPadやパソコンを使うのですが、止まったり遅かったりすることが多いです。WiFiをもっと早くして欲しいです。
【学校よりの回答】
①・・・学部の中で交流給食を行うのも良いですね。担任の先生に相談してみてください。
②・・・音楽を聴きながら楽しく食事することも良いことだと思います。あおぞら会の先生に相談してみてください。
③・・・優しく正しい言葉をつかうことは大事なことです。まずは大人から気をつけます。
④・・・情報担当の先生と相談して、沖縄県へお願いをいたします。

令和6年度 学校評価(児童生徒アンケート)

このアンケートは、私たちの学校を楽しく充実したものにするために行っています。
それぞれの項目について当てはまるところに○印をつけて下さい。

A: と思う B: ほぼと思う C: そう思わない D: わからない

【高等部生徒】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	学校へ行くのは楽しいですか。	12	7	4	0
2	授業はわかりやすいですか。	11	11	0	1
3	友達と仲がよいですか。	17	2	1	3
4	学校ではいじめがないですか。	12	2	4	5
5	学校ではみんなが元気にあいさつをし、明るく楽しい雰囲気ですか。	12	8	1	2
6	ともだちの言葉づかいはていねいですか。	10	8	1	4
7	先生の言葉づかいはていねいですか。	14	4	3	2
8	運動会や八特祭、遠足等の学校行事は楽しいですか。	14	3	2	4
9	気軽に相談できる先生がいますか。	15	5	1	2
10	先生は、わからないところをていねいに教えてくださいますか。	17	4	1	1
11	先生は、よくほめたりはげましてくれたりしますか。	15	6	1	1
13	パソコンやアイパット、スマホの ^{がくしゅう} 学習は役に立つ ^{やく た} と思いますか。 ^{おも}	17	4	0	1
14	先生は、 ^{せんせい} 学校を ^{がっこう} 卒業後の ^{そつぎょう} ことや ^ご 大人になった ^{おとな} ときの ^{こと} をよく ^{はなし} 話して ^{くれます} ます	13	4	3	2
15	授業を ^{じゆぎょう} うけた ^{こと} で「わかった ^{こと} 」や「できる ^{こと} 」が ^{おも} ふえた ^{こと} と思いますか。	15	4	2	1
16	^{かじ} 火事や ^{じしん} 地震の ^{とき} 時、どうしたらいいかわかりますか。	19	2	0	2

※学校へおねがいしたいことをかいてください。

①校則について教えてください。

②寄宿舎の良さをもっと教えてください。

③休み時間を増やして欲しいです。

【学校からの回答】

①・・・社会の学習において校則について学習する事を検討いたします。

②・・・あおぞら集会等において寄宿舎の良さをお伝えできるようにします。

③・・・休み時間を増やすと下校時間がもっと後になってしまうので、できません。

令和6年度 学校評価(保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

【幼小学部保護者】

	評 価 項 目	A	B	C	D
1	学校は保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、幼児児童生徒一人一人の特性や発達段階に応じた教育を行っている。	10	0	0	0
2	学校は保育授業参観や学校行事、ホームページ等を通して学校の教育活動内容の発信に努めている。	9	1	0	0
3	学校は保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうよう努力している。	9	0	0	0
4	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	9	1	0	0
5	担任は幼児児童生徒の実態をよく理解している。	8	2	0	0
6	幼児児童生徒の学習成果を適切に評価し、伝えている。	9	0	1	0
7	学校は進路について適切な指導を行っている。	8	1	0	0
8	学校は幼児児童生徒や保護者の相談等に適切に対応している。	9	0	0	0
9	学校はいじめや不登校の防止・対応をしている。 ※いじめ(防止基本方針の制定(学校HP参照))	9	0	0	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

【保護者より】
①学校が大好きです。先生方、お友達に感謝です。
②毎日丁寧な関わり、教育をして頂きありがとうございます。
③昨年は、担任との意思疎通が全くできなかったが、今年は、子ども主体で考えてくれる担任になりとても感謝しています。学年主任、コーディネーター、の方々にも相談しましたが全く改善せず最悪な1年でしたが、今年度は安心して学校に行かせれます。親や子の気持ちに寄り添ってくれる学校であって欲しいと思います。
④子供の学校の進路で悩んでいる時に、担任の先生が沖縄本島にある学校への体験授業の計画を立てて初めて参加することができ、進路についても決めることができました。担任の先生が学校での様子を教えてくれたり相談に乗ってくれて将来のイメージが少しずつみえてきました。一人一人の生徒が通いやすい学校だと思います。校舎が古いのか、夏のクーラーが故障しているイメージなので改善して欲しい。
⑤八重特に転校してきて、学習面・生活面ともにすごく成長が感じられた1年でした。なにより学校がとても大好きなようです。先生方が生徒一人一人に寄り添って日々を歩んでくれているからだと思います。大変感謝いたします。
⑥LINEでの配信がもっとあれば助かります。HPIはなかなか見ないので。
⑦小学部なので進路について適切な指導と言われても分からない！！小学5・6年生のうちに中学部の授業の様子などを見学してみたい。
【学校からの回答】
①・②・⑤・・・ありがとうございます。今後とも生徒・保護者に寄り添う明るく楽しい学校づくりに励みます。
③・・・幼児・児童・生徒理解に努め、保護者と連携しよりよい教育を目指します。
④・・・クーラーに関して、令和5年8月に空調大規模工事を行い大幅に改善されました。
⑥・・・県教委よりSNS使用についての通知が届いており、LINEの使用ができなくなりました。 学校の情報はHPIに掲載しておりますのでご覧ください。 また、LINEに代わる連絡方法については検討中であります。
⑦・・・是非、授業参観日に他学部の授業の様子を見学して頂きたいと思っております。

令和6年度 学校評価(保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

【中学部保護者】

	評価項目	A	B	C	D
1	学校は保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、幼児児童生徒一人一人の特性や発達段階に応じた教育を行っている。	4	2	0	0
2	学校は保育授業参観や学校行事、ホームページ等を通して学校の教育活動内容の発信に努めている。	2	3	1	0
3	学校は保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうよう努力している。	3	3	0	0
4	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	4	1	0	1
5	担任は幼児児童生徒の実態をよく理解している。	3	3	0	0
6	幼児児童生徒の学習成果を適切に評価し、伝えている。	4	2	0	0
7	学校は進路について適切な指導を行っている。	3	3	0	0
8	学校は幼児児童生徒や保護者の相談等に適切に対応している。	3	3	0	0
9	学校はいじめや不登校の防止・対応をしている。 ※いじめ(防止基本方針の制定(学校HP参照))	3	2	0	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

【保護者より】

①質問事項2と3について、HPに連絡などを載せてもなかなか見たりしないですが、毎年のライン活用は今年度少なかったような気がして、全体であっても学年であってもラインに流してくれると「あ、小学部でこんな行事があるんだ」、「中学部はこんなこともしてるの?」、「あれ? 高等部はそんなことに取り組んでいるの?」 本人の学部ではなくても一番早く気づけると思います。

【学校よりの回答】

⑥・・・県教委よりSNS使用についての通知が届いており、LINEの使用ができなくなりました。学校の情報はHPに掲載しておりますのでご覧ください。また、LINEに代わる連絡方法については検討中であります。

令和6年度 学校評価(保護者アンケート)

この調査は学校の経営・運営及び教育活動をより充実したものにするための資料とするものです。それぞれの項目についてA～Dのうち、あてはまる欄に○印をつけて下さい。分からないことについては解答しなくてもかまいません。

A: そう思う B: ほぼそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

【高等部保護者】

	評価項目	A	B	C	D
1	学校は保護者と共に個別の教育支援計画を作成し、幼児児童生徒一人一人の特性や発達段階に応じた教育を行っている。	12	2	0	0
2	学校は保育授業参観や学校行事、ホームページ等を通して学校の教育活動内容の発信に努めている。	9	4	1	0
3	学校は保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうよう努力している。	11	2	1	0
4	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	12	2	0	0
5	担任は幼児児童生徒の実態をよく理解している。	9	4	1	0
6	幼児児童生徒の学習成果を適切に評価し、伝えている。	10	3	1	0
7	学校は進路について適切な指導を行っている。	10	3	1	0
8	学校は幼児児童生徒や保護者の相談等に適切に対応している。	11	2	1	0
9	学校はいじめや不登校の防止・対応をしている。 ※いじめ(防止基本方針の制定(学校HP参照))	9	2	0	0

※学校へ要望事項及び意見・改善策等を記入して下さい。(裏面もご利用になれます)

<p>【保護者より】</p> <p>①コロナで制限があった。その前は授業参観日以外でもいつでも参観して良かったと保護者から聞いたことがあるのですが、制限が明けた今は行っていいでしょうか？(見てみたい授業が参観日になかったり、仕事で参観日が休みづらい時もあったり)</p> <p>学校のお祭りや石垣島まつり出店など学校卒業後のOB・OGが気軽に学校と関わりを持てる機会がなくなってしまったことが寂しいです。(市役所での販売は平日のなので卒業生は働いていて行けない会えない)</p> <p>②いつも寄り添って頂きありがとうございます。</p> <p>③離島からだと学校にすぐ顔を出したりできないので前もってスケジュールが決まったら早く教えて欲しいです。</p>
<p>【学校よりの回答】</p> <p>②・・・ありがとうございます。今後とも生徒・保護者に寄り添う明るく楽しい学校づくりに励みます。</p> <p>①・・・参観日以外の見学希望であれば、担任を通じご連絡ください。また、平日開催の販売学習については、今後検討を行います。</p> <p>③・・・年間行事計画をご確認ください。また、変更等が生じた場合は速やかにご連絡いたします。</p>

